地域包括ケアの地区展開 令和7年度 下馬 地区アセスメント

	1			- / - \- /	•	14 1111 4	1 /2 4		1 71.9			-									
人口	(k ㎡) 2.079 傾向	I	人口 密度 (人/k ㎡) 20,780	9,001	20.83%	<u> </u>	年少人 口率 (%) 11.06%	24,091	帯人数 (人) 1.79		高齢単 身者世 帯数 3,107	高齢者 のみ世 帯数 1,700	<u> </u>	27.80%	内高齢 単身・ 高のみ 世帯率 19.95%			害者手帳	帳保持 愛の手 帳 226	障害サー 給者 自立支 援給付 254	- ビス受 障害児 通所給 付 128
地域活動	自治会 数	会員世 帯数 18,119		サロン	子育て サロン	ミニデイ		新たな 居場所 登録団	民間施 設の活 動場所	地区サ ポー タ 録数	接体制 整業 議	資源・ 発・ 支 で 大 で 大 の 件 数		サロンT (歌・媛 座) こう	が団体とそ 下馬体タのリントから は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	(ミニ講座 お茶)、子 ・みば(ゲー ・歌、ま	型・体操・ 一丁日 一育て ーム、手芸 3茶とおし	フェ(お 作・体操 、音楽・ ゃべり)	茶とおし ・講座) 歌)、談 、おとこ	やべり、 あゆみの: 唱会(音: の台所野:	体操、講 会(お茶 楽(ウク 沢(料
生活支援	回·随時 対応型 訪問看護 0 障害相談	夜間対 応型訪 問介護 支援機関	認知症 対応型 通所介	多機能 型 形	規模多 機能宅介 護 0	プホー ム 2	地域型養人一 名 表 人 ン ア センタ	トステ イ 2	護老人 ホーム 2	人保健 施設 0		水一厶	設入居者生養介護	世タ援所レひス駒ンのとり	児 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(障害者 害者生活 ガームJoy 害者共同 馬LITAL ぽけっと	f生活介護 f介護)、 f カフェ「 ・野沢寮 f 生活援助 ICOジュニ ・ 祐天寺教	・障害者 下馬福 と Garden ラ 、 別 ア 駒 (下 駒 (下 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り	工房(障 」(就労: 蓋Ⅲ・グハ スホーム 室ある子	害者就労 継続支援 レープホー タウン駒 リ児童デ	継続支 3型作業 -ムグ 沢・もう イサービ
	医療機関 地区内に ニックが 事業所が	こ入院病床 ぶあり、下	そのある病																		

	児童館	野沢児童館 池尻児童館								
	その他、児童施設									
	おでかけひろば	のざわテットーひろば ひょっこりひろば しろつめくさ								
	保育施設	駒沢保育園 下馬保育園 おともだち保育園 おともだち保育園こまつなぎ おともだち保育園こまどめ おともだち・ララ保育園 下馬鳩ぽっぽ保育園 スマイルキッズ駒繋保育園 世田谷はっと保育園 天使の詩保育園 野沢 そらの木保育園 若葉の詩保育園 青葉学園野沢こども園 日本大学認定こども園								
子	幼稚園	いづみ幼稚園 平安幼稚園								
	新BOP	旭・中丸・駒繋小新BOP 池尻・三宿・中里小新BOP								
教育	ある小学校									
	地区内に所在する中学校または関係の ある中学校	駒留中学校 三宿中学校 								
	地区内に所在する高校・大学等または 関係のある高校・大学等	学芸大学附属高校 日本大学三軒茶屋キャンパス(危機管理学部・スポーツ科学部)								
	子どもに関するその他の事項									
	病児保育室「ハグルーム」いなみ小児科 小児科:いなみ小児科 三宿通りこどもクリニック アイ・ユーこどもクリニック									
	その他の支援機関など(例:就労支援など)									
の他支援	世田谷ボランティアセンター									
<u> </u>	 	大臣 <u>國事始</u>								
公共	図書舘	下馬図書館								
施設	地区会館、区民集会所など	下馬地区会館 野沢地区会館 下馬南地区会館 下馬区民集会所 野沢区民集会所								

い・環境・

災

下馬公園 下馬中央公園 子の神公園 駒繋公園 野沢公園 野沢明朗公園 野沢二丁目公園 鶴ヶ久保公園 南原公園 蛇崩川緑道 こどもの広場公園 隣接して世田谷公園

主な公園・緑道・広場

土地利用、地理的特徴(住宅の特徴を含む)

区の東端に位置し、目黒区と接している。多くが住宅地であり、下馬2丁目には都営下馬アパート、野沢1丁目にはURの大規模集合住宅がある。

| 交通の便に関する事項(鉄道・道路)

鉄道は、地区内に駅はないが、最寄り駅は、東急田園都市線三軒茶屋駅、駒沢大学駅、東急東横線学芸大学駅がある。

環道路は、環状七号線、駒沢通り、世田谷観音通り、三宿通りが南北に通る。下馬通り及び龍雲寺通りが東西を結んでいる。

境 管内の公共交通機関はバスだけである。バス路線は、幹線道路をそれぞれ経由して主要駅を結ぶものであり、管内の会議等でまちづくりセンターに来る参加者の ・ ほとんどが徒歩または自転車の利用である。 防

産業に関する事項(買物・商店街などを含む)

7つの商店街があるが、三軒茶屋付近や三宿通り沿い以外は活性化しているとは言えない。 大型スーパーは幹線道路沿いに数か所ある。管内中央部はコンビニエンスストアも少ない。

防災 → 各地区の地区防災計画を参照

地区ビジョン

- ・緑豊かで安全・安心なまち
- 誰もが健やかに暮らせるまち
- みんなが集いふれあうまち

課題、取組みの方向性

1. 〈交流〉

地区住民の交流・活動・参加促進

地 高齢者クラブなど活動が盛んであるが、多世代が交流し、つながり合う機会が少ない。顔の見える関係づくりを目指し、様々な世代が地域活動に参加する機会を 増やし、地区内で活動している人と人をつなぐ。

題 2. <担い手>

取

解 町会・自治会をはじめとした地域活動団体の役員、地域活動の主催者や参加者の高齢化・固定化などにより、担い手不足が進む状況にある。
決 若い世代が、自分たちの住んでいる地域に目を向け、地域活動につながる機会を創出する。

組 3. <地区防災力の向上>

「下馬地区防災マップ」「在宅避難のすすめ」を地区全体に配布し、自助・共助や避難行動(在宅避難、避難所)の周知・啓発を進めてきている。 一方で、避難所運営訓練や防災訓練への地区住民参加が少ない。防災情報の発信や防災に関する学習の機会の提供により、地区住民の意識向上や参加促進による 顔の見える関係づくり、防災力向上につなげる。

参加と協働の地域づくりの取組み内容(参加と協働を基盤とした地区課題への取組み)

- <交流> 地区住民の交流・活動・参加促進
- ① ・他地区の都営アパート建替えに伴う転入者のコミュニティの支援をする。
- <交流> 多世代交流の促進
- ・地域交流ラボに参加する日本大学三軒茶屋キャンパスの学生が、町会などの地区行事に参加する。
 - ・"みんなでモルック"を開催し、モルックを通じて中高生と高齢者との交流を図る。

| 〈担い手>

- ┃・令和3年度から実施している地域デビュー応援バッグの追加作成に伴い、人材発掘のきっかけとするために配布対象を拡大する。
- ▶・地域のことを話す会(40~50代)を開催し、地域の活動に参加する。
- ・地域活動の具体的な担い手を発掘するための取組みを行う。

| <地区防災力の向上> 参加対象の拡大

- ④ ・各種防災イベントの参加者募集は、効果的な情報発信を工夫し、一般公募も行う。
 - <地区防災力の向上> 対象別の防災力向上
- □ ・かるがも's(福祉事業者の防災連絡会)で情報共有し、発災時の連携強化を図る。
 - ・既存の取組みを活用した防災講座を開催する。